

4人のワタシ流

「それいいかも」がシゴトになる
自由に、自分らしく、

No.★
28

Foundation Example
創業事例集

きれいになるレシピ
健康・美容料理研究家が彩る
みんなのKitchen



Case-1



Case-3

また会いたいひとになる。
Humanityをあげる
ビジネスマナー講座はじめました。

ダンススタジオ・塾・書道教室
すべて私に必要だったから
ワタシが創りました。

Case-2



Case-4

さん ば さん
SUN-BA-SUNは小さな太陽
助産師のキャリアを活かして
子育て支援

料理人と料理を教える仕事はまったく違う
自分の味で勝負したくて料理研究家になりました



庄野真愛さん

「逆算ノート」には
50歳までの
プランを綴っています

野さんが創業を志したのは7年ほど前、イタリアンレストランに勤務していた頃でした。

「自らの経験から、間違ったダイエットをしている女性を支える料理を考えたい」という想いがありました。でも、料理人という仕事は、朝早くから仕込みをして、夜は終電間際まで

「2年後に必ず独立しようと思つていて、ヨガの資格をとつたり、友人に料理を教える練習をしていたので、アルバイトと決めていました。でも、仕事内容は社員と同じようにやらせてもらつて、料理に関する勉強もできました」

日曜日の青山ファーマーズマーケット。全国の農家から農作物を販売する人、こだわりの料理を提供する料理人などが集まるこのマーケットに、健康・美容料理研究家、庄野真愛さんが作るお菓子などが並びます。午後の早い時間には売り切れになるほど人気のマフィンやグラノーラもあります。ここで知り合つた人が料理教室に参加してくれる

こともあるそうです。

庄野さんが料理教室や料理のケータリング、お菓子の販売業を創業したのは201

5年6月。創業当時、ファーマーズマーケッ

トに出品しても「帰り道ですれ違う人に売

ろうと思うほど」1個も売れず、泣きなが

ら帰る日を経験してから約半年。今では毎

週、完売御礼です。

その急成長の陰には、寝る間も惜しんで

努力を重ねた日々がありました。

融資は「創業」の背中を押してくれた。
夢の実現はこれからです。

キッチンから苦労をなくすレシピで、人を元気にしたい。
夢実現までの道のりは、具体的なプランを綴った
「逆算ノート」が道標です。

庄野 真愛さん Makana Shono
●Makana Cooking Salon

profile >>
『Makana Cooking Salon』主宰。
健康・美容料理研究家。
茨城県生まれ。ブライダル専門学校を卒業し、ホテルに勤務するが、「自分の捜す仕事はここにない」と、イタリアンレストランに就職。次に勤いたレストランで、植物性の食材を使うマクロビオティックやヴィーガンと出逢い、オリジナルのレシピを教える料理教室を立ち上げる。

寝るヒマもなく アルバイトをして 自己資金作り

「最初は自治体の融資を受けようと考えていたのですが、融資の決定までとても時間がかかることがわかり、日本政策金融公庫を選択しました。創業には融資だけでなく、政策金融公庫の存在を知ります。

業計画の中でも、資金の調達は重要な問題です。ちょうど同じ頃、会社を立ち上げた知人が融資を受けていたことから、庄野さんは日本

ある程度の自己資金も必要です。でもレストラン勤務では貯金をすることもできなかつたので、アルバイトを掛け持ちしたんです。目標は半年で150万円です」

アルバイトは延べ4つ。夜の時間帯であれば賃金も高いと、居酒屋で、夕方4時から朝の5時までの勤務を週4回。コンビニでは、夜10時から朝8時までの勤務を週3回など。

事業計画の中には、料理教室のほかにケータリング業も考えていたので、他のアルバイトの合い間に、ケータリングの専門会社での仕事もこなしてノウハウを学び、創業に備えました。

「寝る間もないほどアルバイトをしていたので、ある時期から預金通帳にお金がどんどん振り込まれて、日本政策金融公庫の担当者の方も驚いていました(笑)」

創業するためには、活動拠点となる場所も決めなければなりません。料理教室だけであれば、マンションの一室でも創業できますが、料理を作つて販売するケータリング業などは、保健所の許可が必要で、シンクの大きさや扉の数など、細かい規制があります。不動産物件探しも、実際に一軒一軒メジャーを持つて足を運び、許可取得できる物件かどうか調査をする時間も必要でした。



食に関する仕事はたくさんあります 今は何でも吸収して、自分のスタイルを確立したい

家族と自分が
楽に共存できる
「苦」のないキッチン

野さんの料理教室では、食物アレルギーのある人でも食べることができて、通常の食事をしている人でも美味しいと感じるレシピを教えています。

「私は2年間、ベジタリアンの食生活をしていたときがあるのですが、そのとき、家族と自分の料理、2種類を作っていました。それはだんだんとおっくうになる作業で、やがて『今日はサラダだけでいいや』とか、自分の食生活がおろそかになってしまったんです。アレルギーの子どものいるご家庭では、お母さんの食生活がおろそかになりますよね。そこで、家族の中にいくつもの食生活や嗜好性があつても、キッチンの中で共存できる料理を考えたんです」

共存できる料理とは、例えればリゾットであれば、料理の過程の一部分を、玄米と白



3年ごとに新しくする「逆算ノート」と日々の感謝を綴る日記帳で、目標を確認します。

Company Info



Makana Cooking Salon
所在地: 東京都杉並区浜田山
創業年月: 2015年6月
事業内容: 料理教室・菓子販売・ケータリング
※「女性小口創業特例」利用
(特例制度の詳細は18ページ)
◎URL:
<http://makana-cooking.com/>



料理教室の調理用具は、家庭でも使いやすい手頃な価格のものを紹介します。



「長女にダンスを習わせたい」
彼女の反抗期も経て、今があります

3回の出産、子育てと
やりたい仕事が
両立できた理由

新 大阪駅から大阪市営地下鉄で約30分、スポーツの国際試合が開催されるヤンマースタジアム長居からほど近い場所に、石田すずさんが主宰する「あっぱれ☆ダンススクラブ」があります。

約10年前、ダンスサークルとして誕生した当時の生徒数は8人。合同会社として生まれ変わった2015年には約100人の生徒が集い、ジャズ・タップダンス、ボーカルレッスン、バレエなどのクラスを開設しています。

実は石田さんには3人のお子さんがいます。女性たちの多くが「自分にはやりたいことがあるけれど、今は子育て中だから、創業なんてとても考えられない」と思うのは当たり前のことですが、石田さんには「創業か、子育てか」という選択はありませんでした。その理由は「あっぱれ」という会社名の由来をひもとくと理解できます。

産休期間に 自分のポジションを 失う不安がありました

田さんがエンターテイメントの世界と出会ったのは、1990年に大阪で開催された花博でした。

「あっぱれ☆ダンススクラブ」主宰の石田すずさんは、1ヶ月間／4回の無料体験をしてもらうのですが、これは子どもがレッスン場や指導者に慣れるのにちょうどいい回数なんです。実際のところ、今まで4回無料体験をして、続けなかつた子はいません。まずは、ダンスをはじめたいと思っている子に向けて、間口を広げたかったんですね」

「会費が手頃ならばダンスを始められる子も増えるでしょう。ウチは1ヶ月間／4回の無料体験をしてもらうのですが、これは子どもがレッスン場や指導者に慣れるのにちょうどいい回数なんです。実際のところ、今まで4回無料体験をして、続けなかつた子はいません。まずは、ダンスをはじめたいと思っている子に向けて、間口を広げたかったんですね」

やらなあかんことより、
やりたいことを
探し求めたい。

事業を続ける秘訣は「路線変更」できる勇気を持つこと。
成功のヒントや新しいアイデアは、日常生活の中に隠れています。



石田 すずさん Suze Ishida

●あっぱれ☆ダンススクラブ

profile >>

「あっぱれ☆ダンススクラブ」主宰。1990年、花博でエンターテイメントの世界に出会い、宝塚ファミリーランド・イベント部や、テーマパークの外部公演チームリーダーなどを経験する。映画キャンペーンやCM、テレビなど、多数の出演経験があり、現在でも演者としての活動を続けている。2006年、長女にダンスを習わせたいと、現・ダンススクラブの前身となるサークルをスタートした。

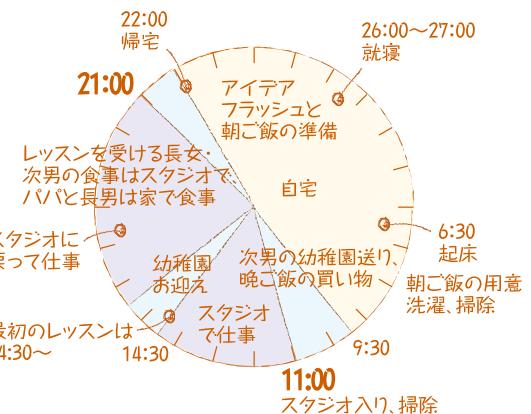
た。自身が舞台に立つところからはじまり、イベント企画や脚本、演出、振り付けも手がけました。仕事に脂が乗ってきた20代後半に結婚、出産。1人目の天ちゃんを出産するときには、キャリアを失うのではないかと、大きな不安を抱えていたそうです。

「産休に入ったたら、自分のポジションを後輩に奪われてしまうのではないかと悶々と考えてなかつた(笑)。でも産休が終わつたとき、現場の人たちの『復帰を待つてるよ』という言葉で安心できました。2人目の産休は2年後だったので、まだ少し不安もありましたが、もうこれで仕事がなくなつていました。自分のキャリアのことしか考えてなかつた(笑)。でも産休が終わつたとき、現場の人たちの『復帰を待つてるよ』という言葉で安心できました。2人目の産休は2年後だったので、まだ少し不安もありましたが、もうこれで仕事がなくなつていました。自分のキャリアのことしか

考えてなかつた(笑)。でも産休が終わつたとき、現場の人たちの『復帰を待つてるよ』という言葉で安心できました。2人目の産休は2年後だったので、まだ少し不安もありましたが、もうこれで仕事がなくなつていました。自分のキャリアのことしか

考えてなかつた(笑)。でも産休が終わつたとき、現場の人たちの『復帰を待つてるよ』という言葉で安心できました。2人目の産休は2年後だったので、まだ少し不安もありましたが、もうこれで仕事がなくなつていました。自分のキャリアのことしか

One Day 石田さんのある1日



てもいいやという肚も決まつていました。結局、2回目の産休が終わつた頃に、大きな仕事を任されることになりました。今まで自分がやつてきたことは、産休期間があつても無駄にはならなかつたんですね』

「今まで自分がやつてきたこと」とは、ギヤラの計算からはじまり、公演の運営にまつわるお金の計算、そして舞台のマネジメントや段取りなど。それは創業につながる財産です。マネジメントの中には、ダンスクラブの生徒約100人の顔と名前を覚える

ことはもちろん、1人ひとりの性格や、母子の状況を見極めて、的確な声掛けをすることも含まれています。「母と子って、一緒にいると緊張感が高まり過ぎることがあります。お母さんは忙しい中、時間を作つて子どもを連れて来ているのに、『ウチの子はなぜ先生の言う通りにできないの?』とイライラしてしまいますね。それは私自身も経験したことなので、『ちょっとママから離れようか』と、母子を離して会話をしながら、緊張関係に風穴を開けることもあります。

そのようなすべては、エンターテインメントの世界で、人と関わつて教えてもらつたこと。周囲の人たちは思いやりやきめ細かい心遣いにあふれた人たち。恵まれていましたね。今はそのお返しをしているようなものです」

創業はタイミング 具体的に動くと すべてが動き始める

2 年くらい前から「生徒も増えてきたことだし、本格的に事業として取組むためにも、会社組織

筋を変更できるのが、有言実行だと思うんです」

合同会社にして1年。あっぱれ☆ダンス

クラスは、少しの路線変更を考えています。例えば今までキッズ対象だったタップダンスを、座つてできるタップダンスにして、年配の方も対象にする。あるいはエンターテイナー育成のフラフープクラスを、ダイエットを目指す大人も参加できるようにする。すべてはスタジオの空き時間を減らし、利益のことも考えた経営上の路線変更ですが、次から次へとアイデアが湧いてくるという彼女の表情に、義務感や悲壮感はありません。

「やらなあかんことより、やりたいことを探したほうがいい」とは、石田すずさん流の経営理念なのでした。



大変なときは周囲に協力を仰ぐ 1人で抱え込まない勇気も必要です

でまかなうことになりましたが、そのとき初めて知つたはずの公庫は、実は以前にも聞いたことのある金融機関だったのです。

「まだ創業が具体化していないときに、事

業を行つてゐる親戚から日本政策金融公庫という名前は耳にしたことがありました

が、そのときはあまり気に留めていなかつたんです。ところが、融資を本格的に考えはじめたときに、別の人から創業者向けの融資をしてくれる公庫を教えてもらつて、

『それ、知つてる』と気づいたんです。創業つてタイミングですね。やりたいと思つていることを、実現しようとして動き出すと、

あるとき一気に動き出したんです」

やりたいことを実現する。それは小さな

1歩から始まりますが、踏み出すには勇気も必要です。すると石田さんは「失敗してもいいやん」とアドバイスしてくれました。

「有言実行つて、言つたことを必ずやり遂げることではないんです。やつてみたけどダメだったから、違うやり方に変更する。あるいはどうしてもダメなら『間違えました。やめます』でもいい。勇気を持つて道

Company Info



**合同会社あっぱれ
あっぱれ☆ダンスクラブ**
所在地：大阪府大阪市住吉区
創業年月：2015年2月
事業内容：キッズダンススクール
※「女性小口創業特例」利用
(特例制度の詳細は18ページ)

◎URL：
<http://www.smile.zaq.jp/appare/>

結婚してから創業すれば？と言われたけれど、結婚する前の自由な身で創業したかつたんです

あなたしさを磨くお手伝い
「イメージコンサルティング」という仕事

土 谷久美子さん

生でも社会人でも、あるいは何かの団体に所属していない人でも、誰とも関わらず生きている人はいません。そしてさまざまな場面で、コミュニケーションの仕方がわからないという声を多く耳にします。そのような時代に、土谷久美子さんが選んだ仕事は「イメージコンサルタント」。ホームページを見ると「あなたしさを磨くお手伝い」とありました。

土谷さんのとお訪れるのは、「控えめな性格から、人と積極的に会話をすることができない。人間関係の苦手意識を和らげて、同僚とも楽しく交流したい」という女性や、「女性への苦手意識がある。自分を変えるためにはどうしたらいいだろうか」という婚活を目的とした男性、そして「新入社員に向けて、ビジネスマナー講座を行って欲しい」という企業などがあります。



土谷さんのコンサルティング業務は、スタイルコーディング業務からコミュニケーションのシミュレーション、そして、ビジネスマナーやテーブルマナーの実践など、その人、団体、企業のニーズにあつたプログラムをカスタマイズすることからはじまります。

働き方の選択 「産業カウンセラー」資格取得 そして創業へ

谷さんが最初に勤めたのは、美容クリニックです。ここでは患者さんのニーズを聞き、医師と相談しながら、その人についた治療や施術を提案する仕事を経験します。「クリニックでは経理や事務、受付の仕事を経験しました。思いやりと技術のある先生方に恵まれ、忙しくも充実した日々で、この経験が、カウンセリングの仕事につながっているのだと思います」

あなたしさを磨くお手伝い
「イメージコンサルティング」という仕事

学 生でも社会人でも、あるいは何かの団体に所属していない人でも、誰とも関わらず生きている人はいません。そしてさまざまな場面で、コミュニケーションの仕方がわからないという声を多く耳にします。そのような時代に、土谷久美子さんが選んだ仕事は「イメージコンサルタント」。ホームページを見ると「あなたしさを磨くお手伝い」とありました。

土谷さんのとお訪れるのは、「控えめな性格から、人と積極的に会話をすることができない。人間関係の苦手意識を和らげて、同僚とも楽しく交流したい」という女性や、「女性への苦手意識がある。自分を変えるためにはどうしたらいいだろうか」という婚活を目的とした男性、そして「新入社員に向けて、ビジネスマナー講座を行って欲しい」という企業などがあります。

仕事経験を活かして【イメージコンサルティング】

後悔しないと
肚を決める。
それが創業の原動力です。

「明るく変わりたい」「コミュニケーション力をアップしたい」という思いに寄り添うカウンセリング。自分磨きのお手伝いです。

**土谷 久美子さん Kumiko Tsuchiya
●ima management**

profile >>
ima management代表。
福井県生まれ。美容クリニックや結婚相談所でのカウンセリング経験をもとに、2015年7月に創業。婚活、ビジネスマナーを主体としたイメージコンサルティングを行う。福井県内外に出張し、講義を行うことも。取得資格は「産業カウンセラー」「プロトコールマナー」等。

最終的には福井、富山、石川の北陸3県のクリニックの統括を任せられるまでになりますが、クリニックの都合で、美容とは別の担当に配置転換したことで退職。次の仕事は、カウンセリング経験を活かせる結婚相談所のイメージコンサルタントでした。「その頃にはすでに、自分で何かやりたいという気持ちがありました。カウンセリングの仕事をするために、何か資格を取りたいとも思っていました。でも仕事は土日も出張ばかりで、勉強をする時間もありません。そこで途中から、社員ではなく委託という形にしてもらつて、勉強時間を確保し、産業カウンセラーの資格を取得したんです」

「カウンセラー」の資格には、学童対象、子育て心理カウンセラー、メンタル心理士などさまざまです。その中で土谷さんが「産業カウンセラー」を選んだ理由は、「働く人が抱える問題と向き合う資格であり、年齢を問わず、職場のみならず、家庭でも問題を抱える人などに対してもカウンセリングを行うことができる幅広い資格だから」だといいます。クリニックなどで対面した相談内容も幅広く、その経験を活かした創業を念頭に置いての資格取得でした。

創業に向けて具体的なアクションを起こしたのは、2015年の夏。まずはオフィスを構えようと、目に留まつたのは福井県産業情報センターのシェアオフィスでした。『マンションの一室や事務所を借りるとなると、敷金礼金がかかります。福井県産業情報センターのシェアオフィスならば、月々セントラビルのシェアオフィスならば、月々

張ばかりで、勉強をする時間もありません。そこで途中から、社員ではなく委託という形にしてもらつて、勉強時間を確保し、産業カウンセラーの資格を取得したんです」



イメージコンサルの基本は「思いやり」 視界をクリアにできる秘訣です

それでも一度たりとも、独立しなければよかつたとは思わないという土谷さん。

「なぜなら、自分のやりたいことをやらなければ後悔することを知っていたから。たとえば研修プログラムを作つて、打ち合わせをして、『これでいいける!』と思う瞬間があるんです。婚活のコンサルティングをして、その方がだんだんと変わっていくのを見ると『やつた!』と思えるんです。だから今後もきっと、創業を後悔することはないと思います」

創

業から約半年、見知らぬ企業に電話をし、結婚相談所やホテル、学校などに営業を続け

てきました。

中でも学校への営業活動は、土谷さん独自の目のつけどころです。

『これから社会に出る高校生に対して、ビジネスマナー講座をさせてくださいと営業するのですが、だいたい空振りです(笑)。それでも先生方は、今の高校生の様子や考え方などを話してくれます。こんなところに登録してみてはどうだろうか?』と、情報をいたたくこともあります。それは空振りではないし、たとえビジネスにつながらなくとも、何かを得ようという気持ちでいると、その先につながる手応えを感じるんです』

これまでの職場で得た知識や仕事のノウハウ、そして経験を、土谷さんはひとつも無駄にせず、創業につなげているように見



えます。転職が当たり前となつた今の時代、2つ、3つの職場を経験している人は多いでしょう。そのときに「何かしら得てから次に進む」という意識を持つて働いてきた経験こそが、土谷さんの創業に向けての資本と言えるのではないでしょうか。

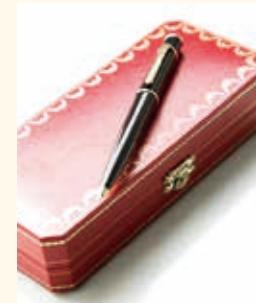
最後に3年後の自分をどうイメージしているかを問うと、とても具体的な答えが返つてきました。

『まずはここではないところに事務所を構える。もしかしたら福井を飛び出しているかもしれません、福井でできないことはほかに行つてもできないと考えています。そして1人でもいいからスタッフを雇い、『なかなか予約が取れない』と言われるくらいになりたいですね。イメージコンサルティングという仕事は、これからますます需要が増える分野だと思っています』。

の家賃負担のみで済みます。また、パートーションで区切ればプライベートな空間と、お客様に対応する2つのスペースも十分確保できました。商工会議所には創業サポートセンターがあり、日本政策金融公庫とも連携していましたので、まずは運転資金として融資を受け、数ヶ月分のオフィスの家賃を確保すると共に、名刺やホームページの準備をし、応接用のテーブルなどの備品を揃えました。創業準備のためにかかったのは約2ヶ月。その間は営業活動などまったくできなかつたので、不安は大きかったです』

仕事をする上で
欠かせない存在

創業の記念に知人から贈られた万年筆。「創業者としてのサインはこのペンで」と決めています。



My Favorite
わたしのお気に入り things...

Company Info

ima management

所在地:福井県坂井市
創業年月:2015年7月
事業内容:ビジネスマナー・テーブルマナー・イメージコンサルティング・カウンセリング
※女性小口創業特例制度利用
(特例制度の詳細は18ページ)

◎URL:
<http://ima-produce.com/>

だからこそ、手から手に伝えたいことがあります

子育てにマニュアルはありません

サロンは自宅から徒歩3分の一戸建てのリビングです。「ずっと思いはあつたけれど、この場所を格安で借りられたことが背中を押してくれた」というサロンの名前は「さんばさんルーム」。看護師、助産師が常駐して、週3回、数百円の料金で利用できます。利用者には、近隣の子育て中のお母

さんの命をこの世に送り出して育てる。太古からの営みに、これほどスポットライトが当てられたときがあつたでしょうか。少子化や核家族化が進む現代は、出産や子育てをサポートする「手」を熱望する時代です。

助産師免許を取得してから現在まで、自身の孫を含めた2千人以上の赤ちゃんを取り上げてきた杉岡隆子さんが、「子育てサロン」を立ち上げたのは、自らが還暦を迎えた年でした。



助産師としての杉岡さんは、「肝が据わったひと。出産する女性にも、仕事の後輩にも安心感を与えてくれる人だそうです。

ひ

助産師として24年経験をもとに立ち上げた「さんばさんルーム」

とつの命をこの世に送り出して

かにサロンを知つた人、ホームページを見て訪れた人、そして杉岡さんの娘さんの同級生ママもいます。

サロンで行われることのひとつに、「わらべうたマッサージ講座」があります。これは、覚えやすいわらべうたを歌いながら赤ちゃんへのマッサージ指導を

さんや、杉岡さんの母乳マッサージをきっかけにサロンを知つた人、ホームペーページを見て訪れた人、そして杉岡さんの娘さんの同級生ママもいます。

サロンで行われることのひとつに、「わらべうたマッサージ講座」があります。これは、覚えやすいわらべうたを歌いながら赤ちゃんへのマッサージ指導を

するものです。ベビーマッサージは、赤ちゃんの新陳代謝を促し、お母さんと赤ちゃんとのスキンシップをはかることもできます。

「核家族化が進み、ご近所との関わりが希薄な昨今は、子育ての情報はマニュアルからとて赤ちゃんと接することができないママもあります。そのような壁を取り払うための第1歩がベビーマッサージです。そもそもサロン開設の目的が、ベビーマッサージをしたかったからなのですが、参加したお母さん同士の情報交換の場にもなっています」

杉

**創業資金は必要
マンパワーはもっと必要**

岡さんの資本となつたのは、看護師免許と助産師免許、そして25年間にわたる「経験」です。しかし実際に創業となると、経験したことのない準備が必要でした。

私は仕事を持つていましたから、自分自



助産師は女性の
ライフスタイル全体に関わる
「引退」のない仕事です。

還暦を目前に挑戦した創業は、女性たちに勇気を与えます。

今まで助産師として培った経験と、
人脈と、家族が支えてくれました。

杉岡 隆子さん Takako Sugioka
●SUN-BA-SUN

profile >>

子育てサロン「SUN-BA-SUN」代表。
山口県生まれ。東京の看護学校で1977年に看護師免許を、1978年に助産師免許を取得。ご主人の転勤を機に、大垣市に移り住む。順天堂大学病院、大垣市民病院などの産婦人科病院に通算24年勤務し、2015年に子育てサロンを立ち上げる。現在も現役助産師として活動中。

て、いろいろな視点から助言と支援をした
いと思つたんです」

アーユルヴェーダで使う純度の高いオイル
の知識は、現在のベビーマッサージに活かさ
れています。お母さんを対象に開催するヨガ
教室では、レッスンを受けている間「さんばさ
んルーム」のスタッフが赤ちゃんの相手をし
てくれるため、育児から解放された一時を過
ごせるお母さんにとっては貴重なりラックス

タイムになります。ヨガを指導するのは、杉岡
さんの友人でもあるインストラクターです。

「創業のために、もちろんお金は必要でし
たが、自分のやりたいことをビジネスにす
るためにどうしたらいいか、相談できる人
がいるかどうかは鍵となりましたね。まず

は生活のお金と創業資金は完全に分けよう
と考え、少額でも融資してくれるところを

インターネットで探したところ、日本政策
金融公庫を知りました。担当の方に、収入
の見込みや事業計画について聞かれたこと

は、より具体的に、長期的な視点で事業を
考えるきっかけになりました。

他にもお手伝いをしてくれるマンパワー
や、アドバイスをしてくれる人も大事です。
まずは自分ができることをアピールして、
考えに賛同してくれる人を募ることが必要
だと思います」

「わらべうたベビー
マッサージ」は、3
～4組の母と子で
行います。



身の子育てはほとんど放つた
らかしでしたね。そこで孫が
生まれたときには手をかけよ
うと思い、東京で暮らす娘の
ところで4年間の『孫育て』をしたんです。
はからずもその期間が創業の準備期間とな
り、周囲の助産所保育ルームを見学し、アーヨ
ルヴエーダやヨガも習いました。また、
子育て中のお母さんは、食事がおろそかにな
りがちなので、薬膳料理なども勉強しま
した。自分の中に引き出しおたくさん作つ

いろいろ考え過ぎていたら 創業なんてできなかつたでしょうね

創業から4ヶ月 ママたちが集う いいスペイ럴を感じます

きなかつたと思います。長く生きてきたか
らこそ、できることがたくさんあるんです」

在、サロンでは、ベビーマッサー
ジ講座の他、「胎教マッサー
ジと妊娠の集い」や「わらべう
たベビーマッサージ」を開催し、個室で乳
房ケアも行っています。その他に、大垣市
や近隣市町村の個人宅に出張することもあ
ります。自分の行動拠点ができたことで、信用
が増したのでしょうかね」

「サロンを立ち上げて約4ヶ月になります
が、ここで知り合った方がお友だちを紹介
してくれたり、サロンへのお客様が増える
など、いいスペイ럴ができはじめていま
す。自分の行動拠点ができたことで、信用
が増したのでしょうかね」

現



My Favorite わたしのお気に入り things...

赤ちゃんと一緒に
お母さんもリラックス

サロンに常備されている
ハーブティーは、お母さん
たちに人気のリラックス
アイテムです。

将来「さんばさんルーム」を、子育てが
終わり、仕事も退職した女性にとってのコ
ミュニティへと発展させるアイデアも。
「赤ちゃんと触れ合うと元気になる、お金
はいらないから、何か役に立ちたいという
60代の女性は多いんですよ。そのような言
葉を聞いていると、助産師とは、女性のラ
イフスタイル全体に関わる仕事だと感じま
す」と語る杉岡さん。資格を持ち、経験を
重ねた人にこそある大きな可能性、創業に
年齢など関係ないのだと感じさせてくれる
女性でした。

Company Info

さんばさん
SUN-BA-SUN

所在地: 岐阜県大垣市
創業年月: 2015年4月
事業内容: 出張助産院、
子育て世代向けサロン
※「女性小口創業特例」利用
(特例制度の詳細は18ページ)

◎URL:
<http://sun-ba-sun.sakura.ne.jp/>



資金調達を検討中のお客さま

創業者向けの無担保・無保証人融資制度「新創業融資制度」

公庫の創業融資の7割以上が無担保・無保証人融資。固定金利、長期返済でお客様の経営をサポート。手数料等も無料で少額融資にも対応いたします。

新創業融資制度の特例「女性小口創業特例」

女性で300万円以下のご融資金(注)で創業される方には、新創業融資制度の雇用創出、勤務経験等の対象要件の一部を緩和。自宅での一人創業、育児等でのキャリア中断を経ての創業等を応援します。

新創業融資制度		女性小口創業特例
対象要件	次のいずれかに該当する方 ・雇用創出を伴う事業を新たに営もうとする方 ・現に雇用されている企業に6年以上勤務し、同一業種で事業を新たに営もうとする方 等	一部緩和
自己資金要件	創業資金総額の1/10以上(一定年数の勤務要件等を満たす場合は、撤廃)	同 左
貸付限度額	3,000万円(うち運転資金1,500万円)	300万円(注)
貸付(据置)期間	各貸付制度に規定する貸付(据置)期間	同 左

(注) 新創業融資制度のご融資金残高が300万円以内(今回のご融資分も含む)に限ります。

女性、若者／シニア起業家資金

女性へのご融資については、特別利率A(土地取得資金を除きます。)を適用しています。

創業支援貸付利率特例制度

創業前及び創業後1年以内の女性へのご融資については利率を一律0.3%引下げます。

資金調達後のお客さま

「女性起業家サポートライン」

主に「女性小口創業特例」をご利用の女性に対して、創業後の様々な悩みに応える専用ラインを設置。専門の相談員が対応いたします。



「創業支援ネットワーク」の活用

全国の支店において各地の創業支援機関を結ぶ創業支援ネットワークを構築。経営、税務等の様々な分野の専門家をご紹介しています。

●事業資金に関するお問い合わせは

JFC 日本政策金融公庫
国民生活事業

◎まずはお気軽にご相談ください！▶▶

行こうよ！ 公庫
事業資金相談ダイヤル フリーダイヤル：0120-154-505

<https://www.jfc.go.jp/>

日本公庫

検索

※以上は、平成28年4月時点の情報となります。

「女性向け創業支援制度」のご案内

日本政策金融公庫 国民生活事業では、
創業を検討中の方から創業後の方まで女性を幅広くサポート！
安心してご相談ください。

トピック

小額の資金計画で創業する女性向けに「女性小口創業特例」の取扱を平成27年2月より開始。結婚、出産、子育てなどのライフイベントとの両立を図りながら、自らの夢の実現などにチャレンジする女性を応援します。

詳しくは左記の「新創業融資制度の特例『女性小口創業特例』」をご覧ください。

創業を検討中のお客さま

全国各地で開催している「創業セミナー」

全国各地で年間200回以上の「創業セミナー」を開催。女性向けの「創業セミナー」や「交流会」も開催しています。最新の情報は公庫ホームページのセミナー情報をご覧ください。



「創業ホットライン」

創業に関する疑問・質問に応える専用のフリーダイヤルを設置。創業に関する様々な悩みについて日本公庫の専門スタッフがお答えします。(左記の事業資金相談ダイヤルの自動応答で「0」を選択してください。)



全国152支店に設置された「創業サポートデスク」

創業計画書の作り方や融資審査の受け方など、全国152支店の窓口にてご相談いただけます。



土日も実施(要予約) 全国6カ所(札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡)の「ビジネスサポートプラザ」

創業計画についてじっくり相談したい方、育児等で平日は相談にお越しいただけない方(土日相談も実施)に事前予約制で専門の相談員が対応いたします。



「それいいかも」がシゴトになる
自由に、自分らしく、
4人のワタシ流

日本政策金融公庫 国民生活事業は、全国 152 支店の「創業サポートデスク」と、北海道、東北、東京、名古屋、大阪、福岡の「ビジネスサポートプラザ」で、創業や第二創業をお考えのみなさまからの相談をお受けしています。

事業資金相談ダイヤル

(行こうよ！ 公 庫)

 **0120-154-505**

- 事業資金に関するお問い合わせは、事業資金相談ダイヤル (フリーダイヤル)
行こうよ！ 公庫
0120-154-505 または、最寄りの支店までお願いします。



日本政策金融公庫

国民生活事業

<https://www.jfc.go.jp/>

日本公庫

検索

